



# 表参道発展会



キャッチフレーズ

## 合言葉は 「できることから始めるまちづくり」

### 事業実施の背景

豊川稲荷門前町の商店街は、古くから観光商業地として栄えてきたが、近年のライフスタイルの変化等により観光客が減少し、顧客の減少、空き店舗の増加に悩んでいた。豊川市は、都市計画道路や景観の整備による行政にありがちなハード先行のまちづくりを模索したが、結論がでず、苦慮していた。

そこで、4年ほど前、商店街の若手店主が中心となり、「できることから始めるまちづくり」を合言葉に、いなり楽市実行委員会を組織し、門前町の古い街並みを活かした、まちづくりやイベントを企画、実践をしている。

### 事業の概要

豊川稲荷の表参道沿いの若手店主が集まり、市民を巻き込んで、街の魅力向上と往年の賑わいを復興目指し、各種事業を行っている。

## いなり楽市

3月から11月の毎月第4日曜日、路上に戸板を並べて「自由市」を開催している。道路を通行止めにして、店主によるちんどん屋のパレードや、オープンカフェの設置、大道芸人、市民や学生による様々なパフォーマンスが繰り広げられる。



&lt;いなり楽市の様子&gt;



&lt;戸板を並べて自由市&gt;



&lt;大道芸人によるパフォーマンス&gt;

# 豊川市

## なつかし青春商店街

「なつかし青春商店街」をテーマに、昭和 30 年代から残る古い街並みや商店を逆手にとって、門前町の特性を活かしつつレトロな感覚を楽しんでもらおうと、古さ、なつかしさを感じさせるホーロー看板や家電を飾って演出している。



<ホーロー看板や古い建物を活かしたレトロな街並み>



## 事業の効果

- ・ 「いなり楽市」には毎回 2 万人の来街者があり、観光客だけでなく市民の来訪も多い。レトロな街並みに魅せられリピーターとなる市民も多く、「いなり楽市」開催時以外でも、市営駐車場の利用台数が増加するなど来街者が増加している。
- ・ 平成 18 年に「がんばる商店街 77 選」(中小企業庁) に選ばれた。

## 事業の課題

- ・ 現在は、表参道沿いの商店が中心であるが、今後は周辺の商店を巻き込んだ面的な広がりを持つこと。
- ・ 地元商店主らが出資する 100% 民間のまちづくり会社の設立。

## 表参道発展会(いなり楽市実行委員会)

所在地：豊川市( J R 飯田線豊川駅、  
名鉄豊川線豊川稲荷駅北西)

問合せ先：表参道発展会

電話 ( 090 ) 4193-0441 ( 16 時 ~ 20 時 )

URL : <http://www.5f.biglobe.ne.jp/~okitsu-net/rakuichi.html>

豊川稲荷表参道なつかし青春商店街いなり楽市

